

< 中学保健体育の履修モデル >

ゴシック体は教職の必修科目

	1年		2年		3年		4年		修得単位
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
A	教師論	教育原理 教育方法論 保健体育科教育法Ⅰ	教育心理学 教育制度論 保健体育科教育法Ⅱ	道徳教育論 人権と平和 特別支援教育 保健体育科教育法Ⅲ	教育課程論 特別活動論 教育相談 保健体育科教育法Ⅳ ICTを活用した教育の理論及び方法	生徒指導論 進路指導論 総合的な学習の時間の指導法		教職実践演習(中・高)	最低31以上
							教育実習A 事前・事後指導		40
B	スポーツ社会学	運動生理学A	球技A	コンディショニング	公衆衛生	武道			最低20以上
	スポーツ原理	運動生理学B	球技B	スポーツ運動学	スポーツ医学				
	陸上競技	スポーツ心理学	トレーニング論	ダンス	スポーツマネジメント				
	発育発達論		器械体操	測定評価	学校保健学				41
	水泳		バイオメカニクス	地域スポーツ	ジョギング・ウォーキング				
C	☆英語演習ⅠA	コンピュータ基礎演習ⅠB	日本国憲法						8
	☆英語演習ⅠB	★スポーツ実習B							
	コンピュータ基礎演習ⅠA								
	★スポーツ実習A								
計 (最低修得単位67以上)									89

※ ☆「英語演習ⅠA～ⅣB」、「中国語ⅠA～ⅡB」、「韓国語ⅠA～ⅡB」、「フランス語ⅠA～ⅡB」の中から2単位以上を選択必修。

※ ★「スポーツ実習A～D」の中から2単位以上を選択必修。

※ 上記区分欄のAは「教育の基礎的理解に関する科目等」、Bは「教科に関する専門的事項」、Cは「文部科学省令で定める科目」。

※ マリンスポーツⅠ・Ⅱも教科に関する専門的事項として選択可。